

日本救急医学会重症外傷登録（臨床研究に関する情報）

日本救急医学会は、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 重症外傷の疫学的研究

[研究機関]

- 1.北海道大学病院先進急性期医療センター
- 2.筑波メディカルセンター病院救急診療科
- 3.帝京大学医学部救急医学
- 4.地域医療機能推進機構中京病院統括診療部救命救急センター
- 5.北九州市立八幡病院 消化器・肝臓病センター、外科
- 6.大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター
- 7.東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野
- 8.兵庫医科大学救急・災害医学
- 9.防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門、同大病院救急部
- 10.佐賀大学医学部救急医学
- 11.川崎医科大学救急医学
- 12.大阪府泉州救命救急センター
- 13.東京医科歯科大学医歯学総合研究科救急災害医学分野
- 14.会津中央病院救命救急センター
- 15.川崎市立川崎病院救命救急センター
- 16.藤田保健衛生大学救命救急医学
- 17.杏林大学医学部救急医学
- 18.山口大学医学部附属病院先進救急医療センター
- 19.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学
- 20.香川大医学部附属病院救命救急センター
- 21.慶應義塾大学医学部救急医学教室・総合診療教育センター
- 22.大阪府立急性期・総合医療センター高度救命救急センター
- 23.日本医科大学高度救命救急センター
- 24.産業医科大学救急医学講座
- 25.愛知医科大学附属病院高度救命救急センター
- 26.久留米大学高度救命救急センター

[研究責任者]

丸藤 哲 北海道大学病院 先進急性期医療センター、部長
行岡 哲男 日本救急医学会 代表理事

[研究の目的]

重症外傷の疫学調査を行い、その病態生理と臓器不全発症機序を明確にすることにより重症外傷の診療に役立てる。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

重症敗血症の患者さんで、試験参加全施設で実施の許可が得られた時点から2年（平成28年2月1日から平成30年1月31日）の間に研究参加機関に入院する方

●利用するカルテ情報

- ①患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、体温、共存症、28日・病院転帰等
- ②疾患情報：既往歴、疾患名、手術名、治療内容、輸血量等
- ③血液検査結果：生化学検査、肝腎機能、血液・電解質、凝固線溶系、血液ガス所見等
- ④感染情報：感染巣、細菌培養、使用抗菌薬情報
- ⑤画像検査所見：CT、MRI、各種エコー、単純X線写真等
- ⑥重症度評価所見：APACHEII, SOFA, SIRS, DICスコア等

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

東京都文京区本郷3-3-12 日本救急医学会
電話 03-5840-9870 FAX 03-5840-9876